

ナワシログミ

【 *Elaeagnus pungen* 】

科名 グミ科

属名 グミ属

薬効・用途

民間では果実を乾燥煎じ、下痢止め・咳止めなどに用いられる。果実（正確には偽果）は春に赤っぽく熟し食べられる。



・花期：10～11月

備考

常緑低木。本州中南部、四国、九州、中国中南部に分布する。果実が苗代（4～5月頃）を作る頃に熟することからこの名が付いた。両性花。